

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第44週
(10月27日～11月2日)

* 2014年11月5日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年11月5日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年44週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	79	55	69	71	3,359	316	21,837
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}							
三類	コレラ					3		4
	細菌性赤痢				3	33	11	124
	腸管出血性大腸菌感染症	2	5	5	5	336	53	3,769
	腸チフス	1		1		26		49
	パラチフス					7		15
四類	E型肝炎	1			1	23		121
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	33	2	418
	エキノコックス症							15
	黄熱							
	オウム病					3		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}							57
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱			1		3		11
	つつが虫病			2	3	11	9	138
	デング熱	3	1	2	1	160	2	319
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						5	211	
日本脳炎							2	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					4		10
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア					24		53
	野兔病							1
	ライム病			1		2		14
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症		5	3	2	93	24	1,036
	レプトスピラ症	1			1	4		36
ロッキー山紅斑熱								
2014/11/5集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より新たに追加指定された。

*3 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 71件 肺結核 35件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 3件、無症状病原体保有者 23件、年齢は5歳未満 2件、10代 1件、20代 7件、30代 10件、40代 12件、50代 4件、60代 8件、70代 16件、80代 10件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 68件、フィリピン 1件、ミャンマー 1件、中国 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 3件 患者 3件、菌種はソンネ 2件、フレキシネル 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 1件、インドネシア 1件、マダガスカル 1件、推定感染経路は経口感染 2件、同性間性的接触 1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 5件 無症状病原体保有者 3件、患者 2件(うちHUS 1件)、血清型・毒素型はO26 VT1 2件、O157 VT2 2件、血清型・毒素型ともに不明 1件、年齢は10歳未満 1件、10代 1件、30代 3件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は経口感染 2件(焼肉 1件、魚介類 1件)、不明 3件であった。O26 VT1 が検出された2件は、第43週に報告があった患者の家族であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

A型肝炎 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、50代 1件、推定感染地はインド 1件、インド又はカタール又はイタリア 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

つつが虫病 3件 患者 3件、年齢は30代 1件、50代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件であった。

デング熱 1件 患者、病型はデング熱、血清型は不明、年齢は40代、推定感染地は国内であった。

レジオネラ症 2件 病型は肺炎型 2件、年齢は50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は水系感染 2件であった。

レプトスピラ症 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はパラオ、推定感染経路は水系感染であった。

※ 第43週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年44週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	5	7	10	3	195	8	940
	ウイルス性肝炎（A型・E型を除く）	2				41		200
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 *3	3		3	4	21	3	112
	急性脳炎 *1	1	1		2	42		382
	クリプトスポリジウム症					81		86
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2			1	13	1	146
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					39	1	221
	後天性免疫不全症候群	10	9	8	11	435	17	1,267
	ジアルジア症					13		55
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1		20	3	167
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					6		28
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	4	4	10	5	190	14	1,416
	水痘(入院例に限る) *3	1		1		6	6	63
	先天性風しん症候群					3		9
	梅毒	12	13	10	11	426	19	1,377
	播種性クリプトコックス症 *3		1			2		9
	破傷風					10	1	115
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3		43
	風しん	1	4	1	1	94	3	304
麻しん	1			1	89	1	453	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *3		1			2	1	7	
2014/11/5集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2014年9月19日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 病型は腸管 3件、年齢は40代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 2件、インドネシア 1件、推定感染経路は異性間性的接触 1件、経口感染 1件、不明 1件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 4件 患者 4件、病原菌はエンテロバクター・クロアカ 3件、エンテロバクター・アエロゲネス 1件、年齢は40代 1件、70代 3件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は以前からの保菌 1件、不明 3件、90日以内の海外渡航歴なし 4件であった。

急性脳炎 2件 病原体はRSウイルス 1件、インフルエンザウイルスA型 1件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は80代であった。

後天性免疫不全症候群 11件 AIDS 3件、無症候キャリア 7件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、60代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 3件、40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 8件、不明 3件、推定感染経路は性的接触 9件(同性間 4件、異性間 4件、性別不明 1件)、不明 2件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 5件 血清型は未実施 4件、不明 1件、年齢は5歳未満 1件、60代 1件、70代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は不明 5件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価3回・13価1回接種済み 1件、接種なし 1件、不明 3件であった。80代の患者は死亡が確認された。

梅毒 11件 早期顕症梅毒Ⅰ期 4件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 4件、年齢は20代 3件、30代 4件、40代 2件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 10件、国内又はベトナム 1件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 5件、異性間 4件、性別不明 1件)、不明 1件であった。

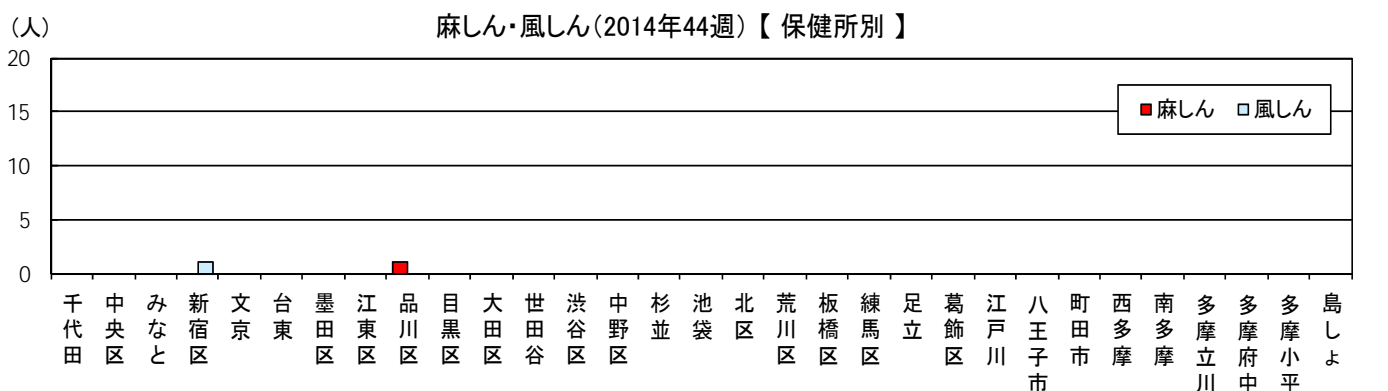
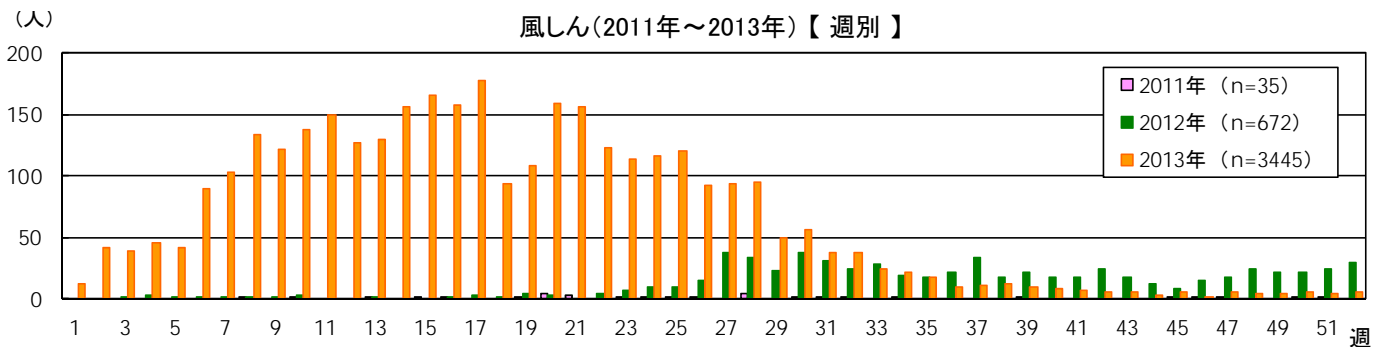
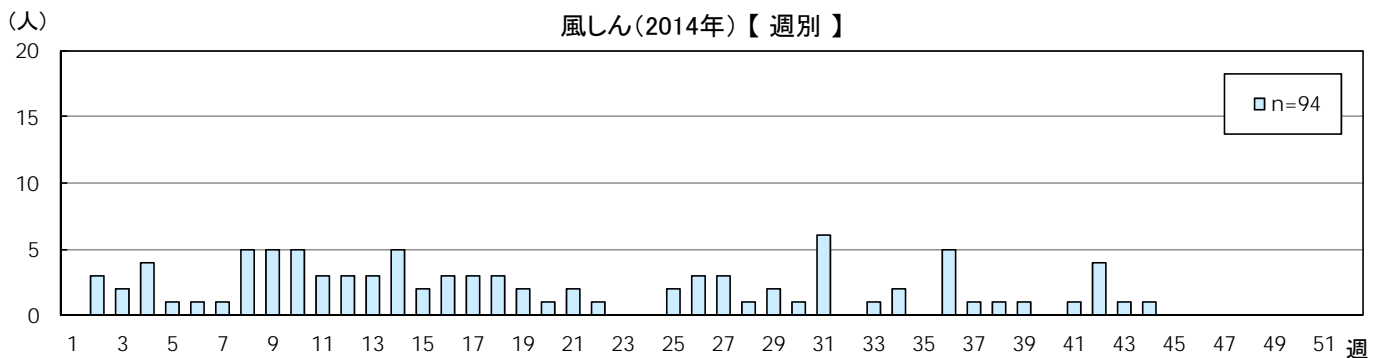
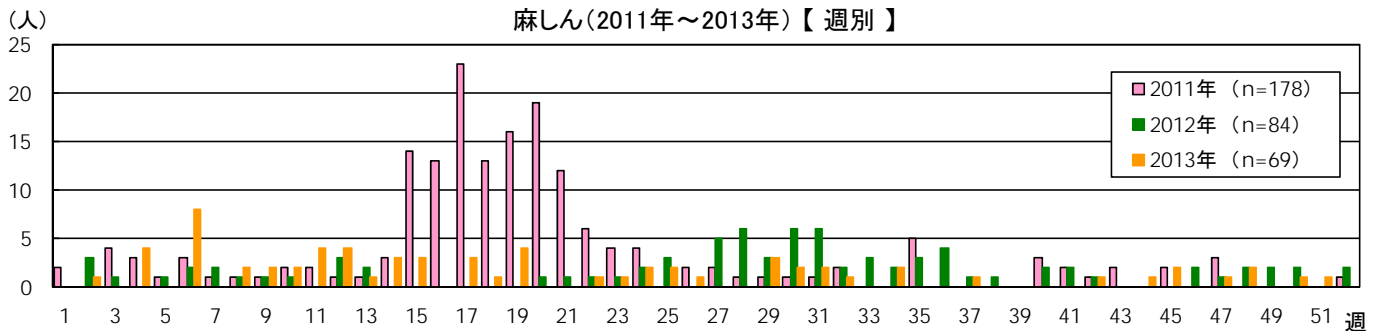
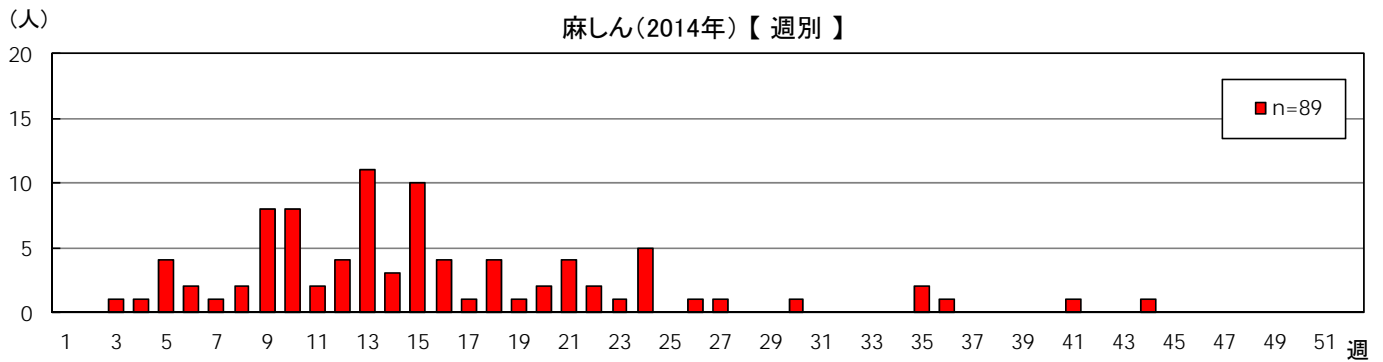
風しん 1件 検査診断例、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、風しん含有ワクチン接種歴は2回接種済みであった。

麻しん 1件 臨床診断例、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

※ 第42週該当分として〔五類〕薬剤耐性アシネトバクター感染症 1件の追加報告があった。

※ 第43週該当分として〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年44週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		41週	42週	43週	44週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	238	182	218	286	1.11	258	264
	咽頭結膜熱	73	72	73	112	0.43		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	382	369	519	545	2.11		
	感染性胃腸炎	856	849	1,074	1,255	4.86		
	水痘	114	120	164	172	0.67		
	手足口病	223	153	138	173	0.67		
	伝染性紅斑	69	67	109	149	0.58		
	突発性発しん	163	160	179	174	0.67		
	百日咳	5		5	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	97	62	58	44	0.17		
	流行性耳下腺炎	53	41	72	48	0.19		
	川崎病 ^{*1}	5	1	3	1	0.00		
	不明発しん症 ^{*1}	31	20	19	27	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ ^{*2}	26	30	32	93	0.23	406	419
眼科	急性出血性結膜炎						39	39
	流行性角結膜炎	11	21	11	19	0.49		
基幹	細菌性髄膜炎 ^{*3}	1	2		1	0.04	25	25
	無菌性髄膜炎	7	2	6	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	8	11	4	6	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ^{*4}				1	0.04		
	インフルエンザ入院							
2014/11/5集計								

- *1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
- *2 鳥インフルエンザを除く。
- *3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
- *4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症及び咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均より高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び伝染性紅斑の定点当たり報告数は、依然として過去5年平均より高い状況が続いている。

(定点医療機関からのコメント)

- | | |
|---|---|
| <p>みなと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 2名 <p>墨田区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 1名 ・感染性胃腸炎(ノロウイルス陽性) 1名 <p>大田区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 1名(予防接種は未接種) <p>世田谷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイコプラズマ感染症 2名、アデノウイルス感染症 1名 <p>中野区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 1名、B型 2名 ・インフルエンザA型 2名 <p>池袋</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溶連菌感染症が増加しています。 <p>北区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先週に続き保育園で手足口病が流行しています。 ・小学校で伝染性紅斑が流行中 <p>荒川区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 1名、B型 1名 ・RSウイルス感染症が流行しています。 ・病原性大腸菌 O18、O25 各1名、カンピロバクター 3名 <p>板橋区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カンピロバクター 1名 | <p>足立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 1名 <p>葛飾区</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アデノウイルス扁桃炎 1名 <p>八王子市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アデノウイルス咽頭炎 1名、病原性大腸菌 O1とO6同時検出 1名、O55 1名 ・アデノウイルス感染症 1名 ・インフルエンザA型 1名 ・インフルエンザA型 6名、臨床診断 1名 ・アデノウイルス咽頭炎 4名 <p>南多摩</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイコプラズマ肺炎 2名 ・インフルエンザA型 1名(2医療機関より) <p>多摩立川</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザA型 3名 <p>多摩府中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイコプラズマ肺炎 2名 ・インフルエンザA型 1名(2医療機関より) <p>多摩小平</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイコプラズマ肺炎 1名、ロタウイルス腸炎 2名、病原性大腸菌 3名、ノロウイルス腸炎 1名 |
|---|---|

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年44週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	46			20	4					1	
6～11か月	66	6	3	76	11	10	4	71		5	
1歳	101	20	16	171	20	32	9	88		16	
2歳	45	13	21	100	14	39	7	11		6	2
3歳	15	16	44	107	27	27	12	1		2	6
4歳	11	24	64	133	25	28	22	2		2	4
5歳	2	8	66	84	23	18	32			5	11
6歳		7	81	85	12	7	27			3	4
7歳		4	65	75	13	2	12				4
8歳		4	61	51	6	1	11				7
9歳		4	32	39	7	1	7			1	2
10～14歳		4	60	126	8	6	3	1		1	6
15～19歳		1	9	34			1				2
20～29歳		1	23	154	2	2	2		1	2	
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	286	112	545	1,255	172	173	149	174	1	44	48
先週比	68	39	26	181	8	35	40	-5	-4	-14	-24

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		1				1	1			1	
6～11か月		4	1								
1歳		8	3								
2歳	1	3	4								
3歳		2	1								
4歳		1	4					2			
5歳		2	3		1						
6歳			1								
7歳			2								
8歳		1	6		1			1			
9歳		1	14					1			
10～14歳			26		1			1			
15～19歳		1	4					1			
20～29歳		3	8		7						
30～39歳			5		3						
40～49歳			7		1						
50～59歳			4		4						
60～69歳											
70～79歳					1						
80歳以上											
合計	1	27	93		19	1	1	6		1	
先週比	-2	8	61		8	1	-5	2		1	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年44週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田	1.00	0.33	0.33	1.00	0.33			0.67			
中央区	1.00	1.33	3.00	2.67				0.33			
みなと	2.00	1.67	1.33	5.50	0.50	3.33	0.17	0.83			0.17
新宿区	2.00		0.25	2.38	0.38			0.63		0.13	0.63
文京	0.50	0.25	0.50	1.25	0.25	2.25	0.75	0.75			
台東	0.25	0.50	2.25	8.75	2.00	0.50	0.25	0.25			
墨田区	1.00		1.20	5.20		0.80	1.40	0.20			0.20
江東区	2.00	0.22	3.33	7.89	0.89	0.33	0.89	0.89		0.44	0.22
品川区	0.25		0.50	6.25	0.88	0.50		0.50		0.25	
目黒区	0.40		1.20	5.20	0.20	0.60	0.20	0.80			
大田区	1.25	1.25	1.83	7.58	0.75	0.25	0.42	0.33	0.08	0.17	0.25
世田谷	1.75	1.13	1.63	4.63	0.56	0.81	0.63	0.56			0.19
渋谷区			0.50	2.50		1.50	0.50	1.00			
中野区	0.50	0.50	1.67	6.17	1.67	0.83		0.67		0.67	0.17
杉並	0.55		0.27	3.36	0.09	0.36	0.73	0.09			0.09
池袋	0.60	0.20	2.20	1.60	0.20		0.20	0.40		0.20	
北区	0.17		0.33	4.17	1.00	1.33	1.17	1.17			0.17
荒川区	5.50	0.50	1.25	4.50	0.25		0.75	1.00		1.00	0.25
板橋区	0.10	0.90	0.10	3.40	0.40	0.30	0.40	0.60			
練馬区	0.31	0.15	2.08	2.92	0.69	0.15	1.08	0.69		0.38	0.31
足立	0.33	0.67	1.75	8.83	0.50	0.33	0.33	0.67		0.08	0.42
葛飾区	0.38	0.13	1.25	3.38	0.88	3.13	0.50	0.50		0.13	0.13
江戸川	2.40	0.90	2.80	6.70	0.60	0.70	0.20	0.20		0.10	
八王子市	3.36	0.18	5.91	7.18	0.45	0.36	2.18	1.09		0.18	0.55
町田市	0.38	0.50	6.00	9.13	1.13	1.38	1.00	1.00		0.38	
西多摩	0.63	0.13	1.25	3.25	0.50	0.25	0.13				0.13
南多摩	0.78		3.00	2.78	0.67	0.78	0.56	1.56		0.11	
多摩立川	0.57		2.93	4.71	0.21	0.71	0.86	0.50		0.14	0.14
多摩府中	0.60	0.35	2.75	4.10	1.05	0.55	0.35	1.15		0.10	0.15
多摩小平	2.40	0.67	3.53	3.73	1.53	0.20	0.47	0.73		0.53	0.47
島しょ			1.00					1.00			
東京都	1.11	0.43	2.11	4.86	0.67	0.67	0.58	0.67	0.00	0.17	0.19

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.67						0.50			
中央区											
みなと			0.22								
新宿区		0.13			0.50			1.00			
文京			0.17		1.00						
台東											
墨田区		0.80	0.13		1.00						
江東区		0.11			1.00						
品川区		0.13									
目黒区		0.20									
大田区		0.08	0.05								
世田谷		0.13	0.24			0.50	0.50				
渋谷区			0.14								
中野区			0.50								
杉並		0.09	0.59								
池袋					1.00						
北区		0.17			1.00						
荒川区			0.29								
板橋区		0.10									
練馬区			1.06		1.00						
足立			0.21		0.50						
葛飾区		0.38			1.00						
江戸川	0.10	0.10			0.50						
八王子市			0.44		1.50						
町田市		0.38	0.08								
西多摩			0.57					1.00			
南多摩			0.36								
多摩立川			0.62		1.50						
多摩府中		0.10	0.19		0.67			0.33		0.33	
多摩小平		0.13						0.50			
島しょ											
東京都	0.00	0.10	0.23		0.49	0.04	0.04	0.24		0.04	

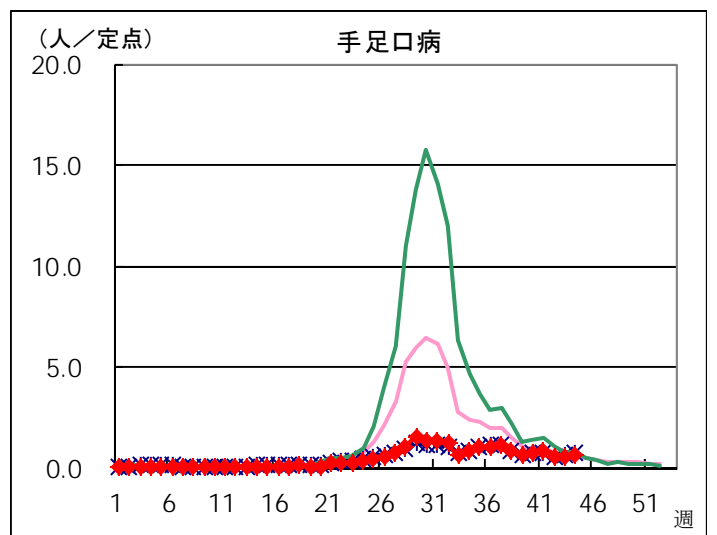
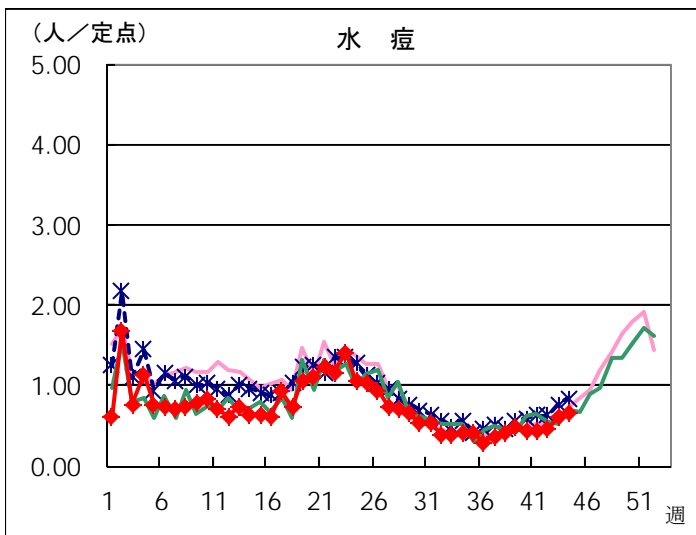
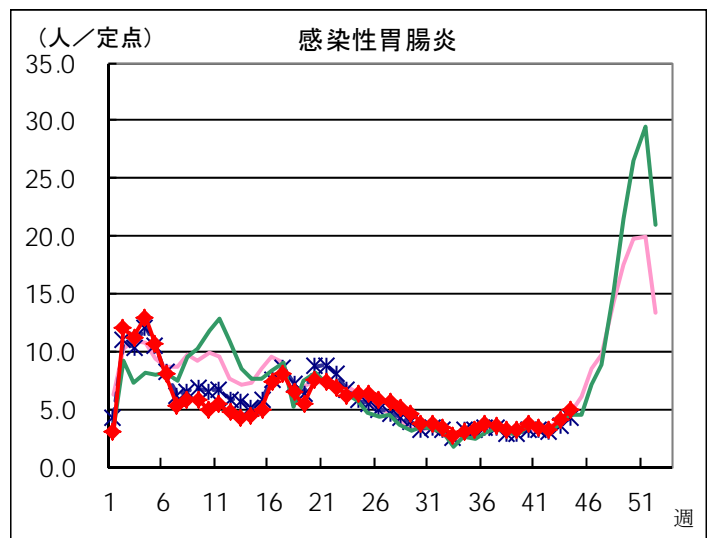
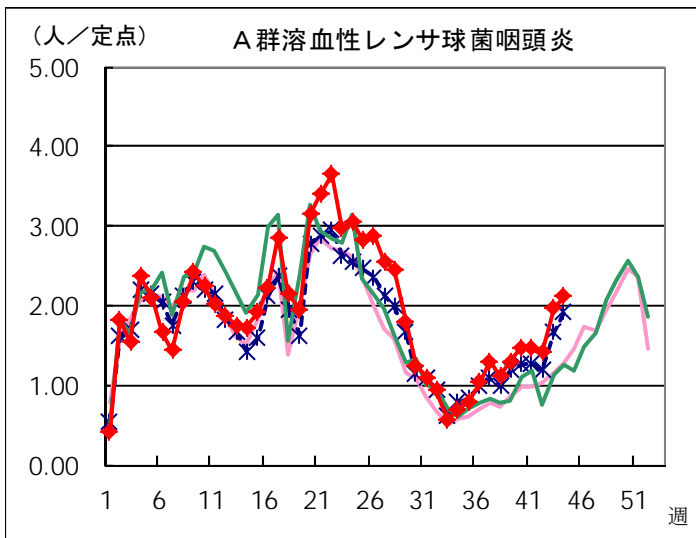
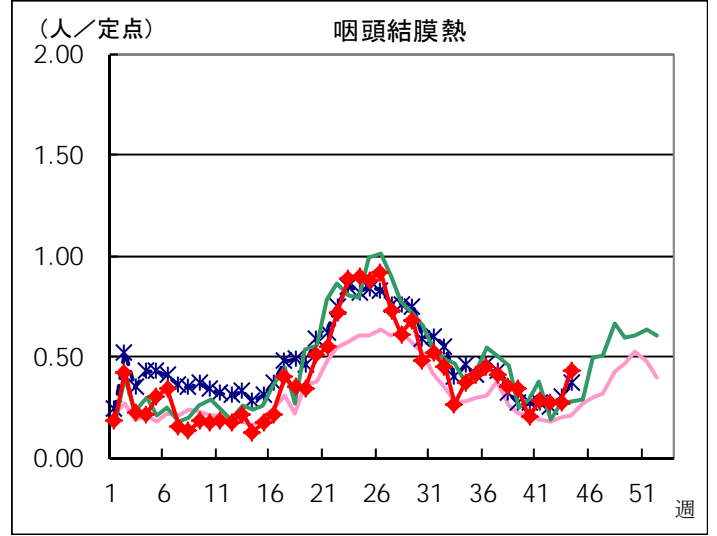
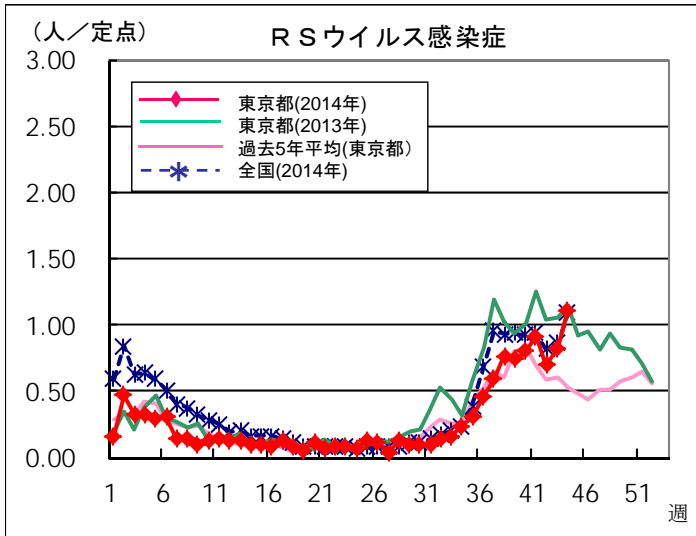
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年44週

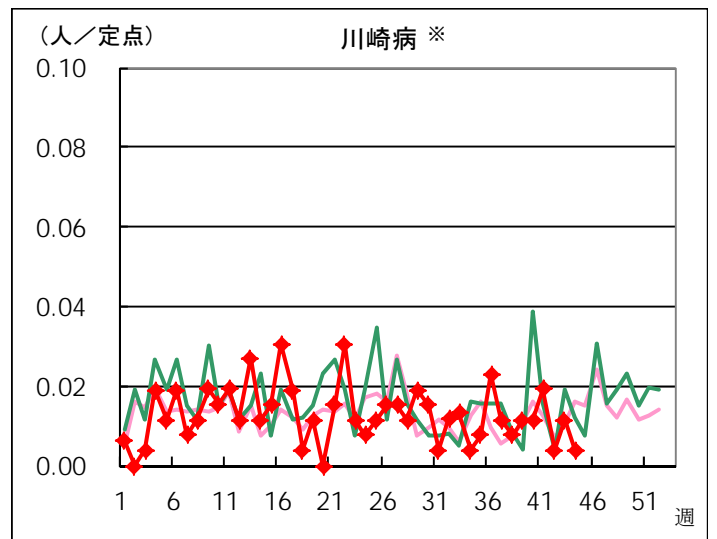
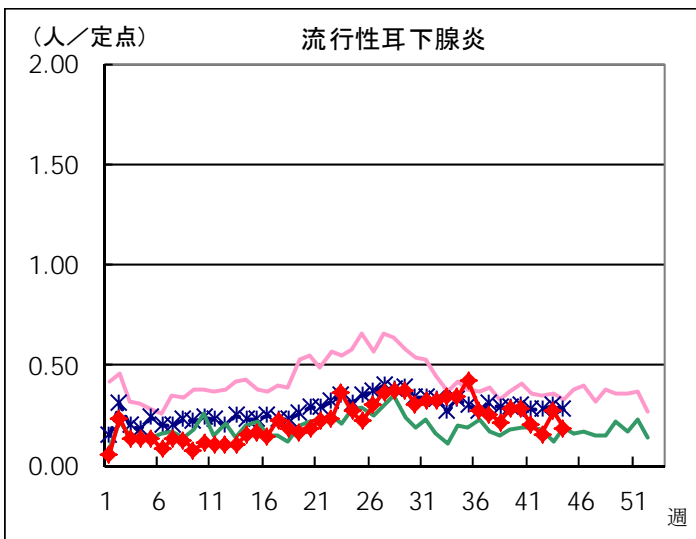
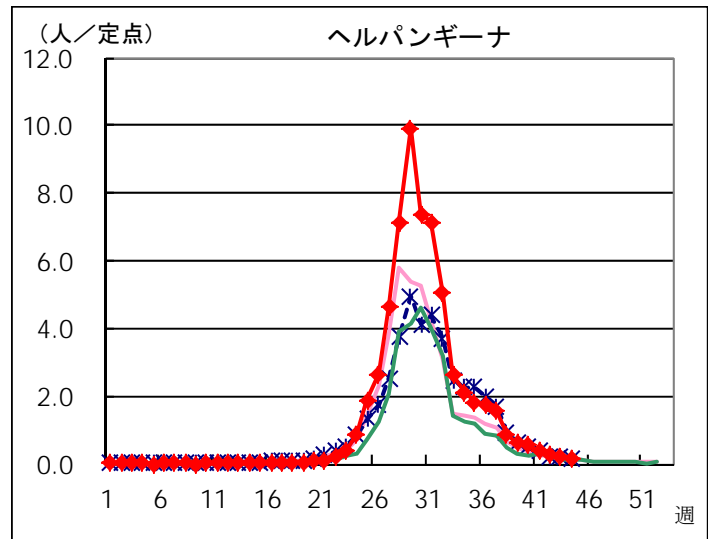
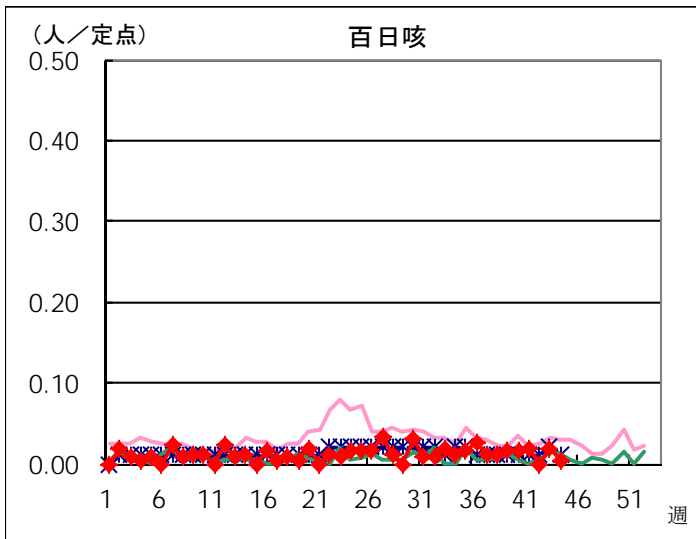
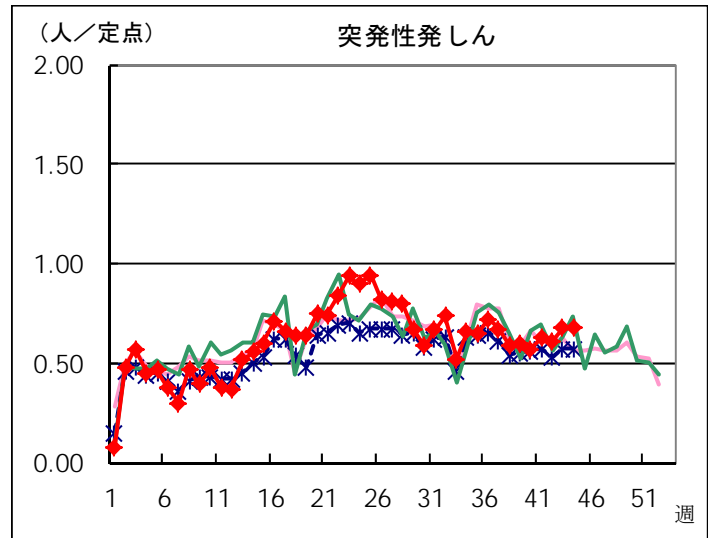
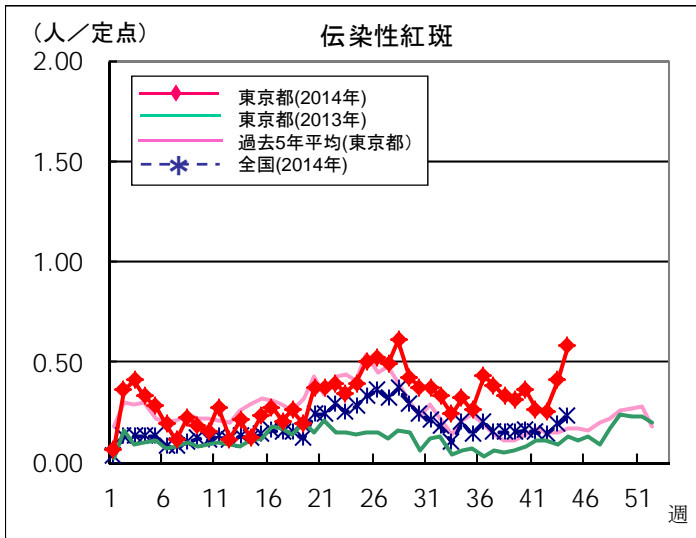
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田	3	1	1	3	1			2			
中央区	3	4	9	8				1			
みなと	12	10	8	33	3	20	1	5			1
新宿区	16		2	19	3			5		1	5
文京	2	1	2	5	1	9	3	3			
台東	1	2	9	35	8	2	1	1			
墨田区	5		6	26		4	7	1			1
江東区	18	2	30	71	8	3	8	8		4	2
品川区	2		4	50	7	4		4		2	
目黒区	2		6	26	1	3	1	4			
大田区	15	15	22	91	9	3	5	4	1	2	3
世田谷	28	18	26	74	9	13	10	9			3
渋谷区			2	10		6	2	4			
中野区	3	3	10	37	10	5		4		4	1
杉並	6		3	37	1	4	8	1			1
池袋	3	1	11	8	1		1	2		1	
北区	1		2	25	6	8	7	7			1
荒川区	22	2	5	18	1		3	4		4	1
板橋区	1	9	1	34	4	3	4	6			
練馬区	4	2	27	38	9	2	14	9		5	4
足立	4	8	21	106	6	4	4	8		1	5
葛飾区	3	1	10	27	7	25	4	4		1	1
江戸川	24	9	28	67	6	7	2	2		1	
八王子市	37	2	65	79	5	4	24	12		2	6
町田市	3	4	48	73	9	11	8	8		3	
西多摩	5	1	10	26	4	2	1				1
南多摩	7		27	25	6	7	5	14		1	
多摩立川	8		41	66	3	10	12	7		2	2
多摩府中	12	7	55	82	21	11	7	23		2	3
多摩小平	36	10	53	56	23	3	7	11		8	7
島しょ			1					1			
東京都合計	286	112	545	1,255	172	173	149	174	1	44	48

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		2						1			
中央区											
みなと			2								
新宿区		1			1			2			
文京			1		1						
台東											
墨田区		4	1		1						
江東区		1			1						
品川区		1									
目黒区		1									
大田区		1	1								
世田谷		2	6			1	1				
渋谷区			1								
中野区			5								
杉並		1	10								
池袋					1						
北区		1			1						
荒川区			2								
板橋区		1									
練馬区			19		2						
足立			4		1						
葛飾区		3			1						
江戸川	1	1			1						
八王子市			8		3						
町田市		3	1								
西多摩			8					1			
南多摩			5								
多摩立川			13		3						
多摩府中		2	6		2			1		1	
多摩小平		2						1			
島しょ											
東京都合計	1	27	93		19	1	1	6		1	

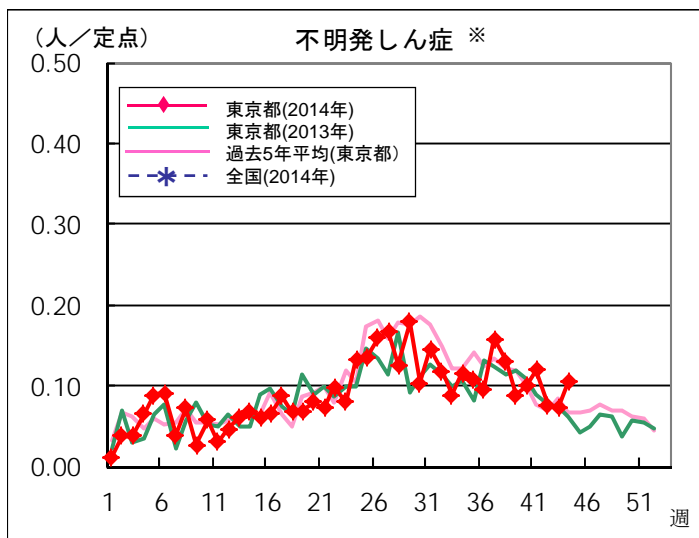
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年44週 現在)

◆ 小児科定点



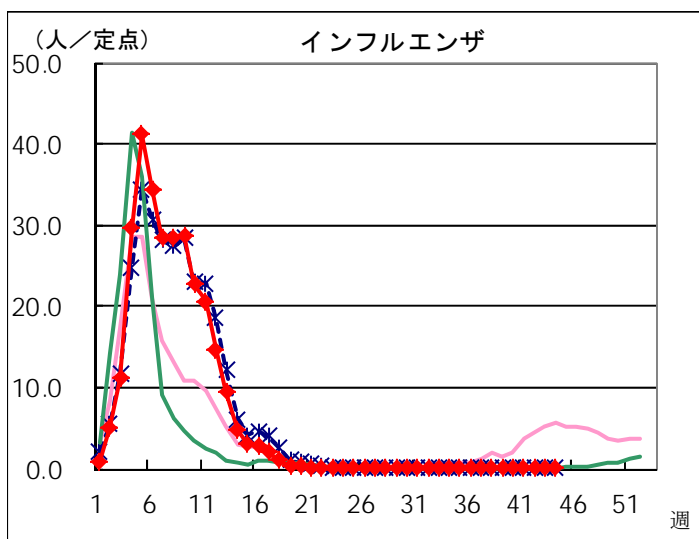


※ 東京都独自対象疾患

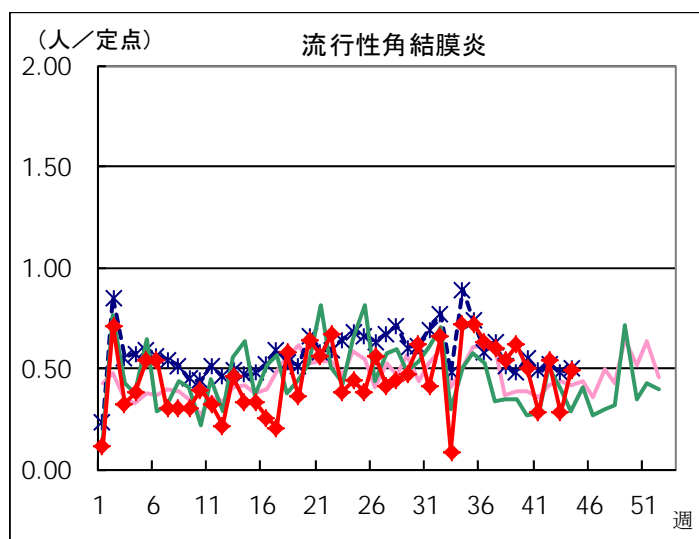
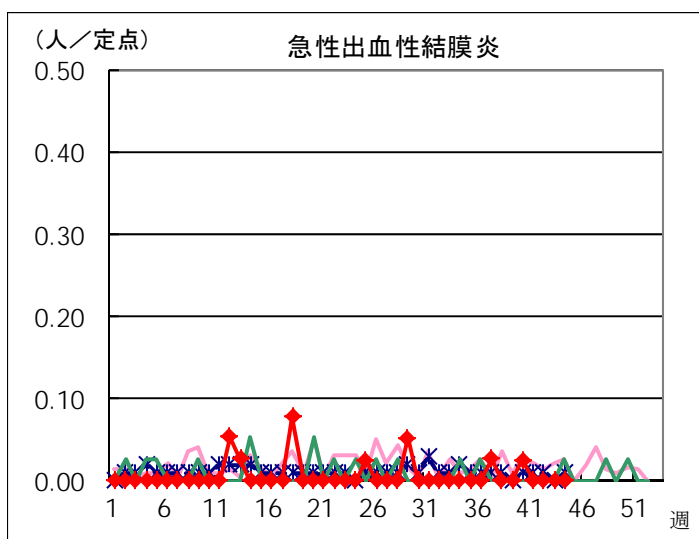


※ 東京都独自対象疾患

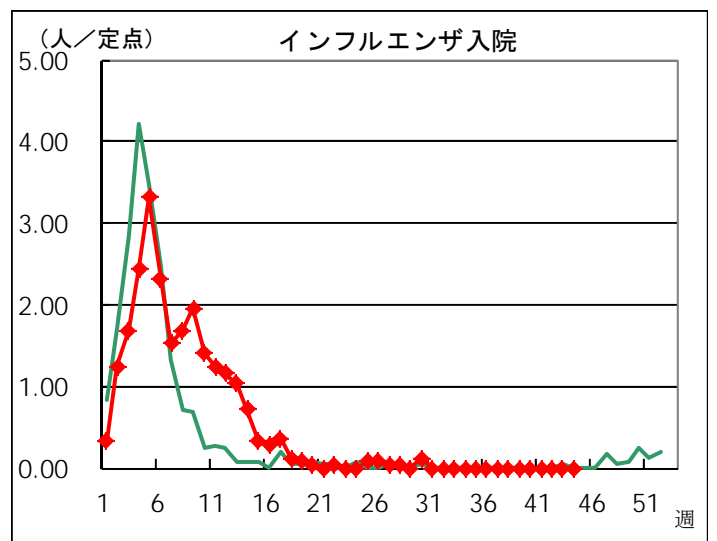
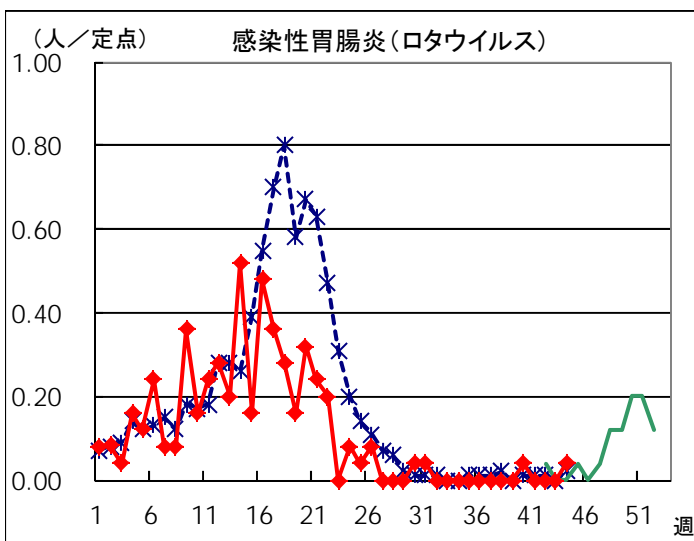
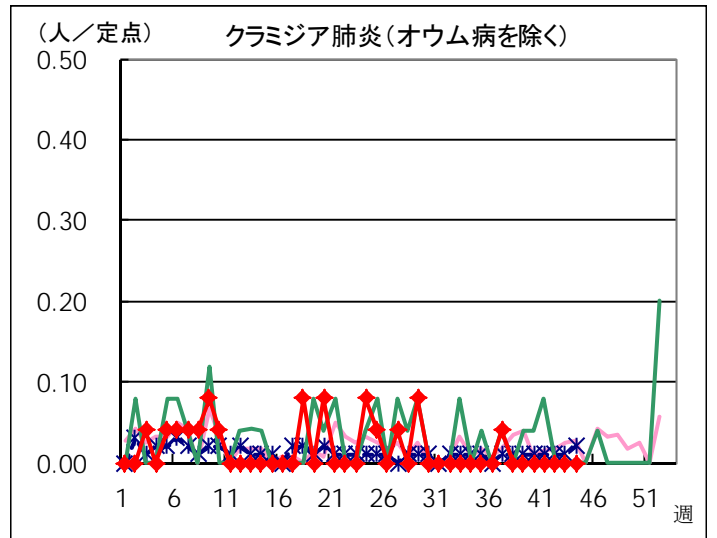
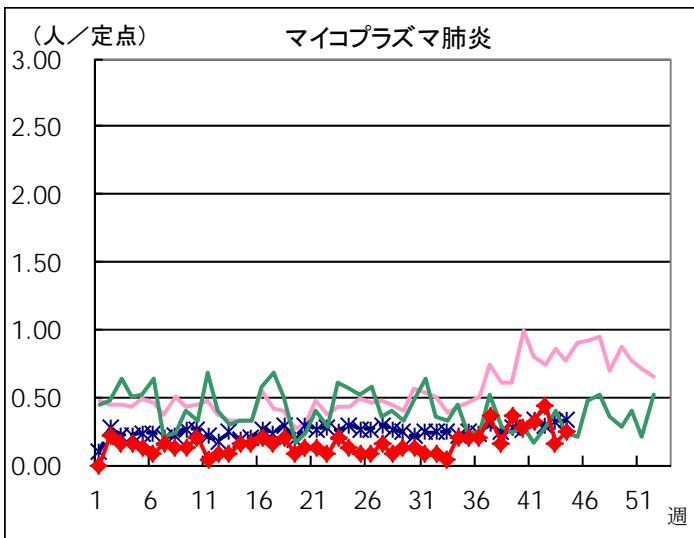
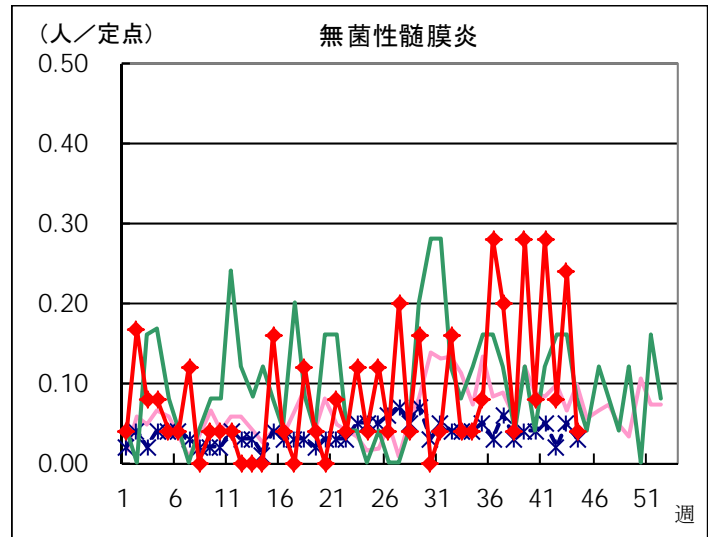
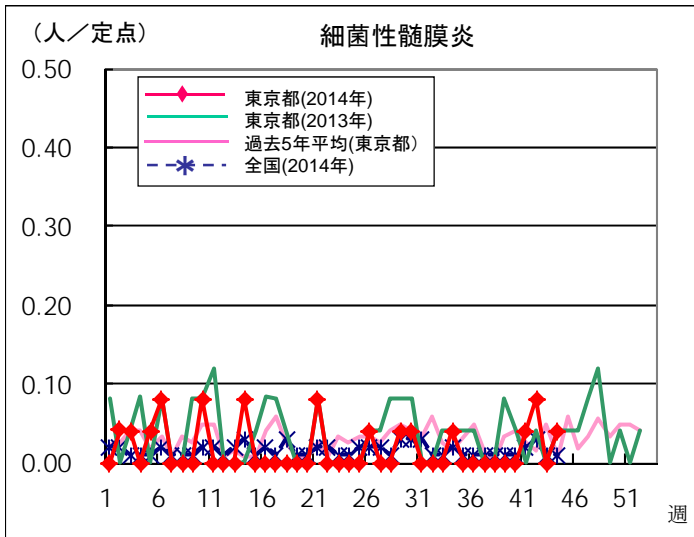
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
10/12	髄膜炎 脳炎	1M	髄液	エコーウイルス 11型
10/19 10/20 10/20	無菌性髄膜炎	1M	髄液 咽頭拭い液 糞便	コクサッキーウイルス B群5型
10/22	RSウイルス感染症	2M	鼻汁	RSウイルス
10/20	不明発しん症	8M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
10/14	咽頭炎 結膜炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
10/14	髄膜炎	1	髄液	エコーウイルス 30型
10/20	突発性発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型
10/20	突発性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型
10/21	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
10/23	不明熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス
10/20	肺炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス
10/11	インフルエンザ疑い	4	鼻汁	エンテロウイルス
10/20	髄膜炎	5	咽頭拭い液	エコーウイルス 11型
10/21	気管支炎	6	咽頭拭い液	ライノウイルス
10/7	咽頭炎	6	咽頭拭い液	エコーウイルス 11型
10/20	扁桃炎	7	咽頭拭い液	EBウイルス
10/24	流行性耳下腺炎疑い	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス
10/21	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	エンテロウイルス ムンプスウイルス EBウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09 ^{*1}	AH1亜型	AH3亜型	B型
43週			1	
2014-2015年 シーズン累計 ^{*2}			4	

*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記をAH1pdm09とする。

*2 2014-2015年シーズンの開始は第36週(2014年9月1日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2014年							
	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週
アデノウイルス	5	7	12	2	11	4	2	4
ライノウイルス	4	2	3	4	4	5	6	2
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	5	7	6	3	3	5	3	
コクサッキーウイルスB群		3	1			1	1	3
エコーウイルス	2	4	1	2	4	6	5	4
エンテロウイルス71	3					1	1	
その他のエンテロウイルス		4	4	3	5			4
単純ヘルペスウイルス								
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	5	9	1	1	2	2	2	4
EBウイルス	2			1			1	2
サイトメガロウイルス	1		1					
ムンプスウイルス		1	2	1		2		2
麻疹ウイルス								
風疹ウイルス	1				1			
ヒトパルボウイルスB19	1				1	2		
RSウイルス					3	4	3	2
ノロウイルス								
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型	1	1					1	1
インフルエンザウイルスB型								
インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	2	3			1	1	1	
その他の病原体					1			

病原体検出情報 【臨床診断名別】

2014年36週～2014年43週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	25	33	29	6	81	19	6	10	22	4	42	16				23
アデノウイルス		4	6	1		11	5	2	1		9					8
ライノウイルス	1	2	10		1	2		2	3		5	4				
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群	4	5			2	2		7	8		4					
コクサッキーウイルスB群		1			8											
エコーウイルス		4			17				1		4	1				1
エンテロウイルス71									4							1
その他のエンテロウイルス	1	1	3		4	2			1	1	4	2				1
単純ヘルペスウイルス																
水痘・带状疱疹しんウイルス																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型					2	1		1			16					6
EBウイルス		1				2						2				1
サイトメガロウイルス												1				1
ムンプスウイルス					1							7				
麻疹ウイルス																
風しんウイルス											2					
ヒトパルボウイルスB19										3	1					
RSウイルス	1	1	8						1							1
ノロウイルス																
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	4															
インフルエンザウイルスB型																
インフルエンザウイルスAH1pdm09																
デングウイルス(抗体を含む)																
その他のウイルス		3	2		2											1
その他の病原体				1												